



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2  
オークラアクティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800  
Email info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日  
認証伝達式/2003年4月29日  
スポンサークラブ/浜松中RC



RIテーマ「奉仕を通じて平和を」会長/田中作次(八潮RC)  
2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」  
ガバナー/高野孫左エ門(甲府RC)  
パワー浜松RCのテーマ「固く結ぼう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」会長/小澤邦比呂

第466 回例会 12月4日(火)AM7:30~8:30

オークラアクティホテル浜松4F平安の間 ■司会: 森 俊彦 木村満義

■点鐘: 小澤邦比呂 ■ロータリーソング: 奉仕の理想  
■ゲスト: 松尾良一氏 ■ビジター: 浜松中RC木村嘉代子様

出席

88名中59名67.05%  
前々回修正出席率79.07%

## 会長挨拶

ロータリアンの皆様おはようございます。  
平成24年12月、師走に入り、今年も本日を入れて28日あまりとなりました。年末には、社員総出の大掃除を予定している会社も多いと思いますが、私は経営者として自身の大掃除も必要だと思えます。年間通してのそれぞれの月での心の掃除は当然必要ですが、大掃除の対象は大きく分けると2つです。  
一つ目は、購買価格・原材料・仕入れ商品・外注費・通信費・文具・消耗品に至るまで現状に合っているかどうかを確認する事です。やはり経営者は社員の誰よりもコストに対する意識が必要だと思えます。  
また、営業資料が一年以上そのままになっていないか、一年以上役に立っていないものはないか、会費、定期購読、保険、リース、見落としがちな自動引き落とし(必要のない物を自動的に支払ってしまう可能性がある)等の見直しが必要です。一年も時間が経つと現状には合わないものがいくつか出てきます。  
二つ目は、社員を成長させてあげることが出来たかどうかです、私は自らが成長しないと、家族、女房、子供達を幸せにすることは出来ないと思うからです。社員が成長すれば自然と会社も成長します。  
今年一年皆様の会社は達成できた事、達成出来なかった事どうだったでしょうか？  
「不可能は自らの心が作るもの、可能は自らの努力が作るもの」  
今一度今年を振り返ってみる必要があるのではないのでしょうか。

## 委員会報告

### 親睦部会 加藤ひとみ部会長

クリスマス例会の参加者は当日よろしくお祈りします。来年の新年会の出欠連絡をお願いします。当日は、鈴木一広さんの居合いをご披露いたします。

### ゴルフ同好会 稲野会長

22日(土)に今年度第2回の青空例会を開催します。当日は、納会となりますので、夜に忘年会も開きますので、たくさんの参加をお願いします。

### 青少年交換留学生 ルトガーメイヤー君

先日、他の留学生とともに広島、大阪、京都を訪問しました。広島原爆記念館では泣きました。この人々の気持ちを伝えるために、ここは重要だと思えます。大阪のUSJはたいへん楽しかったです。京都は初めて実物をみて感動しました。

### 会員増強維持委員会 高木一浩部会長

新人研修で使用している冊子とCDのストックが残り少なくなりました。お手元にある方は返却をお願いします。



スピーチするルトガー君



原田道子さんに委嘱状

## 幹事報告

- ①ただ今新会員2名の公示を12月5日まで行っております。
- ②川口学会員ですがパワー浜松ロータリークラブ定款第7条第3節に従い会員身分を終結いたしました。
- ③第2620地区高野ガバナーより次年度の静岡第7分区ガバナー補佐の委嘱状が届きましたので原田道子さんに伝達させていただきます。
- ④ロータリーの友12月号をレターケースに配布いたしました。
- ⑤12月11日は休会となります。12月15日はクリスマス家族例会です。19時よりチェルシーの間です。

## スマイル報告

### 会場監督一同

本日は、卓話をして下さった松尾良一様ありがとうございました。地元浜松にいて、先人の恩恵を受けながらも、まだまだ知らないことの多い、そんな事も気付かされ、これからの奉仕に力を頂いた気持ちです。本日は、早朝より本当にありがとうございました。

### 坂井光蔵

昨日より、本社を移転しました。イトーヨーカドーの東、笠井街道から総合自動車学校側に入った所です。近くにお越しの際には、お寄りください。改築には、小澤さん、鈴木利和さん、松本太一さんのお世話になりました。ありがとうございます。



2012-13

第466回例会  
12月4日(火)



パワー浜松ロータリークラブ事務局  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2  
オークラクトシティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800  
Email info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日  
認証伝達式/2003年4月29日  
スポンサークラブ/浜松中RC



## 「浜松の ものづくり」 松尾良一様 卓話

昨年、浜松市役所の定年を迎えて、念願の晴耕雨読の生活に入ることができました。バンドもやっております、先日30周年ライブも開き、自称フリーランスライター、シンガーソングライター、野菜作りアマチュアでやっております。

本日は浜松の冠たるものづくりについてお話したいと思います。浜松一番物語といまして、日本で初めて、世界で初めて、世界でシェアが一番という話に枚挙をいとみません。

この地域から、トヨタ、ホンダ、ヤマハ、スズキ、フォトリクスが生まれています。これだけの地域でこれだけの企業が生まれたことはものすごいことです。東京からは日本が見えるが浜松からは世界が見えるといえます。浜松の歴史は1570年の家康入城まで遡ります。家康は当初、見付(現磐田)に城を築き始めたのですが、今川から攻められた時に天竜川が背水の陣になってしまうため、浜松に変更されました。これによって、浜松の歴史が始まったのです。



浜松のものづくりの発展には大きく2つのことが寄与しています。

まずひとつは浜松高等学校(現静岡大学工学部)の誘致です。初代校長は関口壮吉氏で、テレビの父:高柳健次郎が助教授と迎えられています。高柳氏のテレビの研究は教授会で大反対されましたが、校長だけが賛成して研究を始められました。高柳氏の成功によって数多くの研究者を集めることとなりました。NHKのプロジェクトXには浜松高等学校出身者が15名でております。本田宗一郎もこちらで学んでいます。

もうひとつは鉄道院浜松工場(現JR東海浜松工場)の誘致です。大正元年に名古屋と争って勝ち取っています。これによって、最先端技術者が浜松に集まることになりました。その中に庄田鉄工創業者の庄田和作氏がいました。C51、D51はここで作られておりました。この技術力によって浜松は軍都となって、さらに技術者が集められました。その中では中島飛行機が進出によって、飛行機技術者も集まることになりました。

これらの2つ事象を支えていたのはやрмаいか精神であります。この精神はお上に期待しないことだと思っています。浜松城主は徳川家康から始まって、298年間に25人もいます。すなわち城主がころころ変わるので、城主に期待せず自分たちでやるしかないので。これが、やрмаいか精神につ

### プロフィール

1951年5月5日、浜松市生まれ(旧北庄内村白洲)  
浜松西高校、法政大学経営学部卒。在学中にアメリカ遊学。  
浜松市役所で国際交流、観光・コンベンションなどの仕事に携わる。  
2012年に定年退職し、念願の晴耕雨読の生活に入る。  
著書に「地球市民してますか 浜松方式手作り国際交流のすすめ」  
「自治体の国際化政策」

